

「群馬ものづくり改善・改革推進ナビゲーター養成塾」

ものづくりの「デジタル化」の前提として、自社の状況を整理して課題を見つけていくことが重要です。本講習では現状を整理して課題を見つけ改善活動を推進主導するナビゲーター（リーダー）を養成します。

1 7/6(木) 9:30~16:30

SUBARUのデジタル活用による改善事例
生産性向上と改善活動の意義

～ものづくりQCDの見方、考え方～

- (実習) 現状認識 会社方針の確認とテーマ選定

2 7/7(金) 9:30~16:30

コストとムダの見える化

～原価を低減する考動～

- (実習) 現状把握 ムダに気づき問題の洗い出し

3 7/20(木) 9:30~16:30

モノの流れから作業・設備の動きを分析

～「IE手法」による生産活動の分析～

- (実習) 現状分析 問題の絞り込みと課題を抽出

4 7/21(金) 9:30~16:30

ものづくりの品質管理手法

～「QC7つ道具」とデータ分析の方法～

- (実習) 対策立案 データに基づいて対策案を導く

5 8/3(木) 9:30~16:30

改善手法の扱い方

～対策ロジックを確認する～

- (実習) 対策実習 計画に沿って対策実施する

6 8/4(金) 9:30~16:30

効果確認と標準化の進め方

～仕組み・ルール化の進め方～

- (実習) 結果の評価と課題 仕組みのデジタル化提案

7 8/10(木) 9:30~16:30

改善活動のまとめと報告

- 成果発表・修了式

お申込み
要項

- 会場 群馬県JAビル（前橋市亀里町1310）
- 対象 群馬県内の中小自動車サプライヤー・自動車産業企参入を目指す中小業等に勤務する現役の中堅～管理層の方
- 定員 15名（定員になり次第締め切り）
- 締切 6月23日（金）

受講料無料

お申込みは以下にご記入いただき、FAXまたはメールにてお申込ください。

ご記入いただいた個人情報は、当機構が実施する事業の案内、アンケート調査に限り利用します。公官庁等への報告以外、第三者提供はいたしません。

（講師紹介）

古澤秀明（ふるさわ ひであき）

プロダクティブ企画代表

群馬ものづくり改善インストラクターNo84

群馬県産業人材育成指導者 No123

日本科学技術連盟品質経営セミナー部課長コース修了

日本プラントメンテナンス協会 TPM カレッジ修了

IE士補、機械1級技能士

公益財団法人 群馬県産業支援機構 工業支援課 堀内 行 FAX:027-265-5075 または Mail: ascc-gunma@g-inf.or.jp

フリガナ 企業名				従業員	名
住所	〒				
資本金	万円	加工業種・取扱い製品等			
フリガナ 氏名	部署・役職				
TEL	FAX	性別	男 ・ 女		
年齢	才	E-mail			
研修を何で知 りましたか？	・ DM ・ メールマガジン ・ ホームページ ・ その他（ ）				
お問い合わせ	公益財団法人 群馬県産業支援機構 工業支援課 堀内 Mail: ascc-gunma@g-inf.or.jp TEL:027-265-5015 FAX:027-265-5075 URL:https://www.g-inf.or.jp/				

主催：公益財団法人群馬県産業支援機構 自動車サプライヤー支援センター